

## ともに世界へ ともに未来へ 相模原・大和合同で県大会開く 厚木稲門会から27名参加

平成22年度(2010年)の早稲田大学校友会125周年記念県支部大会が、去る11月6日に相模原・大和両稲門会主管で「小田急ホテルセンチュリー相模大野」にて開催された。大会では5日に就任したばかりの鎌田薫第16代総長が挨拶され、「WasedaNext125」が新たにスタートし、現在、単に日本国内における地位の上昇のみならず、世界の一流大学とも肩を並べ、存在感を示すことができる大学となることを目標に掲げ、教育・研究を始めとするあらゆる面において一層の発展に邁進している旨が語られた。

続く講演会では、元衆議院議長で同窓生の河野洋平氏が「衆議院議長を終えて昨今思うこと」の演題で、早稲田の運動部への思いと現状の国政について話をされた。懇親会は、イントロダクションとして地元光明学園相模原高校和太鼓部による和太鼓演奏で開始され、



アトラクションは中央林間一輪車クラブの一輪車曲乗りが披露された。最後は恒例の「都の西北」斉唱で閉会した。厚木稲門会からの参加者は次のとおり。

- 大橋賢三郎、鈴木久昭、中島久雄、吉成征一、鈴木清一、飯田善一、伊保朝夫、小澤秀通、江原正恭、二見正春、斉藤安功、古座野隆、合掌行平、内藤誠一、野中 誠、横田佳正、佐竹 徹、猪熊克行、堀美知子、八牧尚子、森 正章、赤石智子、朽木 達、宇田典明、東方勝彦、高坂義郎、武石 徹、川口繁男  
(昭48政経 古座野隆)

平成21年度(H21・10~22・9)

### 厚木稲門会活動メモ

#### 【全体行事】

- 10/25 H21年度総会  
ロワジールホテル厚木
- 6/9 第11回早慶夏の懇親会  
ロワジールホテル厚木

#### 【同好会活動】

##### 《ゴルフ同好会》

- 12/9 第24回稲三会コンペ  
本厚木CC
- 5/12 第25回稲三会コンペ  
大厚木CC
- 11/5 第1回校友会コンペ  
久邇CC

##### 《テニス同好会》

- 11/7 テニス大会(ウィンクトン)  
マーガレットコート
- 5/1 春季ウインクトン  
マーガレットコート

##### 《ハイキング同好会》

- 11/3 のびのびお気まま  
高尾山
- 《早慶戦観戦》  
5/29 神宮球場

##### 《囲碁同好会》

- 5/23 春季囲碁大会  
本厚木囲碁クラブ
- 9/26 秋季囲碁大会  
本厚木囲碁クラブ

##### 《稲粋会》

- 2/27 酒造見学  
大矢酒造(愛川町)
- 5/18 伊勢原大山  
西の茶屋本店

#### 【校友会関係】

- 11/22 神奈川県支部大会  
伊勢原 FORAM246
- 7/17 県支部幹事会
- 10/18 ホームカミングデイ
- 10/18 稲門祭
- 11/ 7/10 商議員会
- 3/5 9/17 代議員会
- その他県下各稲門会・校友会にも幹事を中心に複数名出席(伊勢原、小田原、秦野、横浜、藤沢、鎌倉、川崎、茅ヶ崎、平塚)

#### 【会員増強策】

- 8/14 会員勧誘ダイレクトメール  
1048通発送  
(昭45法 伊保朝夫)

## 会員の増強と会の活性化目指す 厚木稲門会活性化プロジェクト

当会も発足して44年経ちますがここ数年、高齢のため退会されたり、亡くられる会員が必ず何名かいらっしゃいます。さらにせっかく入会されても、総会、懇親会、同好会活動に参加することなく休眠状態の会員も年々増えています。

そこで「会員数を増やす」、「同好会を充実させる」ことを目標に今年の2月に発足したのが「厚木稲門会活性化プロジェクト」です。そして今年8月1965年~1995年卒の校友を対象に、会員勧誘のダイレクトメールを1048通発送いたしました。その結果8名が入会されました。

また同好会の充実化では5月29日(土)に野球の早慶戦観戦を久

方ぶりに実施いたしました。

早稲田野球部のエース斉藤祐樹投手が4年生で最後の年とあって、神宮球場の内野応援席に7名が陣取り声を枯らして応援しました。

同じく充実化で社会貢献に取り組もうということで「ティーボール」のボランティアに6月20日(日)3名が参加いたしました。社会貢献活動は奥が深く、なかなか難しい面があるようですが、時間をかけて当会にふさわしいものを探っていきたいと考えています。さらに今後は「カラオケ」「サロン」「歴史散策」等の同好会を増やすべく策を練っております。

(昭45法 伊保朝夫)